

# 全国学力・学習状況調査の結果をお知らせします

■教育課学校教育係 ☎(64)8333

〔令和5年4月18日実施〕

## 小学6年生と中学3年生を対象に調査

①平均正答率(単位:%)

学年	教科	平均正答率		
		甘楽町	群馬県	全国
小6	国語	63.0	67.0	67.2
	算数	60.0	61.0	62.5
中3	国語	75.0	71.0	69.8
	数学	57.0	51.0	51.0
	英語	50.0	47.0	45.6

②児童・生徒への「質問紙調査」の主な結果

- …肯定的回答の割合が全国より10%以上高い項目
- …肯定的回答の割合が全国より10%以上低い項目

### 小学校6年生



- 将来の夢や目標を持っている
- 今住んでいる地域の行事に参加している
- 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を週3回以上使用した
- ▲学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たり30分以上、PC・タブレットなどのICT機器を勉強のために使っている(遊びなどの目的に使った時間は除く)

### 中学校3年生



- 自分と違う意見について考えるのは楽しい
- 今住んでいる地域の行事に参加している
- 地域や社会をよくするために何かしてみたい
- 学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている
- 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる
- 今回の数学の問題では、解答を言葉や数、式を使って説明する問題で最後まで解答を書こうと努力した
- ▲学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たり30分以上、PC・タブレットなどのICT機器を勉強のために使っている(遊びなどの目的に使った時間は除く)



学校・家庭・地域が  
一体となった教育の実現

ICT機器(タブレットPC)の活用については、各学校で工夫し、授業中の利活用が充実しています。学習の個別最適化をさらに進めるために、授業と家庭学習のつながりを念頭に、ICT機器の有効な活用方法について、引き続き各学校において検討を進めていきます。

また、「質問紙調査」の結果には、今回も児童生徒の地域との関わりや地域への愛着の深さが表れています。甘楽町の子どもの健やかな成長に向けて、学校、家庭、地域が役割を確認し、さらなる連携体制を構築する中でそれぞれの「教育力」を十分発揮した取り組みを充実していきます。



令和5年度は、例年行われる国語、算数・数学に加え、中学校では英語の調査も実施されました。甘楽町の場合、例年、小学校6年生よりも中学3年生の平均正答率が高く、今回も同様の結果となりました。

さまざまな価値ある活動を小学校で伸び伸びと体験していくことが、中学校での主体的・意欲的で粘り強く取り組む姿勢につながっています。



町では、英語でのコミュニケーション能力を育み、外国人と接する機会が増えることで国際感覚を身につけてもらうため英語に親しむ環境を整備しています。

現在、4人のALT(外国語指導助手)が町内の小中学校や認定こども園、保育園で授業や交流活動などを行っています。子どもたちが英語に直接触れ、正しい発音や英会話の楽しさを知ること学習意欲の向上を図っています。

各小学校では夏休みに英会話教室が行われました。希望制でしたが、たくさんの子どもたちが興味を持ち参加しました。各小学校の様子を紹介します。

また、2学期からは4人のALTが受け持つ担当校を変更したので、併せてご案内します。

ALTが活躍しています  
「夏休み英会話教室」を実施

問い合わせ 教育課学校教育係 ☎(64)8323



新しい拠点校です！ 8月21日以降

ALT	 ブレندان・ バスティアン先生	 ケイトリン・ スタントン先生	 ケネス・ シモニアン先生	 ホリー・ ワルド先生
担当校	新屋小学校	甘楽中学校 かんら保育園	福島小学校 めぶきの森かんら	小幡小学校 めぶきの森かんら

新屋小 ケネス先生 & ケイトリン先生

体育館で体を動かしたり、ICTを使ったクイズなどをしました。3年生以上は「アイスクリームを発明した国は?」「トマトを投げ合って夏を祝う国は?」などの英語のクイズに、みんなで相談しながら挑戦しました。英会話のレベルアップが期待できる内容でした。



福島小 ケイトリン先生 & ケネス先生

体育館で英語バージョンの「だるまさんが転んだ」をしたり、自分が持っている単語が呼ばれたらボールを取りに行くゲームをしました。英語を一生懸命聞きとろうと頑張っている低学年に対し、簡単に聞き分けられる高学年の姿に子どもたちの成長が感じられました。



小幡小 ブレندان先生 & ホリー先生

中学校に勤務していたホリー先生に協力してもらい実施しました。英語を使ってゲームをしたり、ブレندان先生の母国のアメリカのお祭りやスポーツ、映画などについて紹介してもらい、英会話だけでなく異国の文化についても学んでいました。

